

1 播種後の気象経過(図1)

<10月> 下旬に台風2つ

気温は平年より低く、日照時間は少なく、降水量はかなり多くなりました。(中旬の気温:平年差 -2.1°C 、中旬の日照時間:平年比37%、下旬の降水量:平年比474%)

<11月> 台風から一転降雨が少ない

気温及び日照時間は平年並、降水量はかなり少なくなりました(上旬の降水量:平年比4%)。

<12月(上旬)> 気温が低く晴れが多い

気温が低く、日照時間は多く、降水量はかなり少なくなりました(日照時間:平年比122%、降水量:平年比15%)

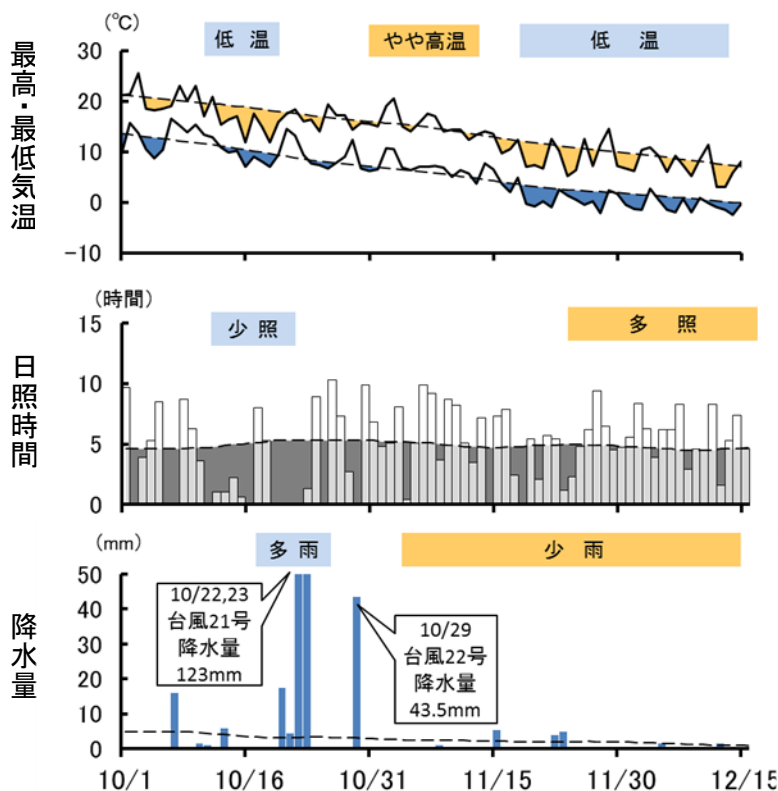


図1 気象経過(アマダス石巻) ※点線は平年値

2 生育調査ほの生育状況

(12月13日現在, 写真, 表1)

- ◆ 10月下旬までに播種したほ場の一部で、台風による湿害と思われる出芽ムラが見られました。また、稲刈りの遅れや台風の影響等により播種が遅れたほ場では、出芽時に低温となったため発芽不良が見られました。
- ◆ 播種作業の遅れと11月中旬～12月上旬までの低温の影響により、全般に草丈、茎数は平年を下回りました。



生育調査ほ12月13日調査結果

品種	調査ほ (旧市町)	条間 (cm)	播種日(月日)			草丈(cm)			茎数(本/m ²)		
			本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年比	平年比
シュンライ	桃生中津山 (桃生)	30	10/28	+7	+8	6.4	-1.1	-4.2	165	138%	63%
	水沼 (石巻)	28.6	10/17	-3	-0	10.6	+0.8	-2.9	344	95%	56%
ミノリムギ	桃生高須賀 (桃生)	30	11/02	+13	+12	8.8	-1.9	-3.7	152	59%	59%
	真野 (石巻)	31	10/19	-4	-6	7.2	-2.0	-2.5	140	40%	49%
シラネコムギ	小船越 (河北)	23	11/13	+8	+26	3.1	-5.4	-11.6	200	87%	31%
	桃生榎崎 (桃生)	26	11/06	+18		5.1	-6.2		167	35%	

※ 平年差・比は過去5か年の平均値との比較。播種日の+は遅い、-は早いことを示す。

※ 桃生榎崎シラネコムギ調査ほは、調査3年目のため平年差・比は記載しない

3 今後の管理

(1) 排水対策 ~融雪や降雨によるほ場の停滞水を速やかに排出することが重要です~
暗きよが閉じているほ場がないか、再点検しましょう。また、明きよの手直しを行いましょう。

(2) 麦踏み

○ 麦踏みの時期と回数目安

3~4葉期に1回 + 越冬後茎立ち(大麦:3月上旬頃, 小麦:3月下旬頃)までに2回

★播種が遅く麦の生育量が少ないほ場では、1回目の麦踏みは麦とほ場の状態を見て実施しましょう。「生育が遅れており3葉期未満」「生育不良」「ほ場が湿っている」際には、無理に麦踏みを実施すると逆効果になる場合があります。

○ 麦踏みの効果

【株の踏圧】→ 分けつ発生促進, 深根化・倒伏軽減, 生育の均一化

【土壌の踏圧】→ 凍上害(霜や凍結による麦の持ち上がり)や干害の防止

(3) 雑草対策 ~雑草は追肥の効果を小さくし、また病害虫の発生を誘発します~
多発ほ場では除草剤散布を検討しましょう。



麦踏みは ほ場が乾いているときに実施しましょう!

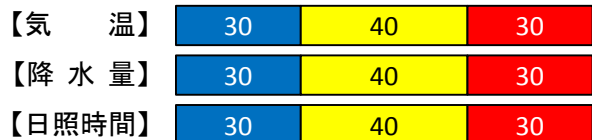
麦踏みを土壌が湿っているときに行うと、土壌が固く締まった状態となって、根の伸長阻害や排水性の悪化による生育不良の原因となります。

ほ場が乾かない場合は、無理に麦踏みを実施する必要はありません。

1か月予報 (12/23~1/22) 仙台管区气象台 12月21日発表

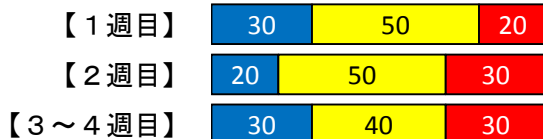
平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

<向こう1か月の気温, 降水量, 日照時間の各階級の確率(%)>



■低い(少ない) ■平年並 ■高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



■低い ■平年並 ■高い